

平成 27 年度第 1 回理事会議事録

日 時：平成 27 年 4 月 24 日（金）16 時～19 時 30 分

場 所：長臨技事務所

出席者 今井眞澄会長、村山範行副会長、實原正明副会長、宮川恭一常務理事、百瀬洋介庶務理事、宮原祥子会計理事、櫻井博文渉外理事、中山朋秋学術理事、山田美智治理事、町田孝文理事、柳澤隆司理事、高見沢将理事、平林史子理事、小松俊雄理事、杉山健一理事、内田美寿子監事

欠席者 中林徹雄理事、菅野光俊理事、酒井豊理事、湯本佳良子監事

進 行 今井眞澄会長

書 記 百瀬洋介庶務理事

議事録署名 今井眞澄会長、内田美寿子監事

会長挨拶

1 報告事項

(1) 会務報告

2 月 21 日（土）山梨県技師会創立 60 周年記念式典 山梨県 今井会長、村山副会長
4 月 17 日（金）日臨技メディカルスタッフ業務推進 WG 東京 實原副会長

(2) 部局報告（部、委員会、支部報告）

◇総務

4 月 24 日（金）平成 26 年度会計監査（事務所） 監査人：内田監事、湯本監事
長臨技だより発行 4 月 No.202 号

◇渉外

3 月 27 日（金）第 2 回長臨技・長放技共同事務所運営会議（事務所）
長臨技 今井会長、村山副会長、櫻井理事 長放技 中沢会長、大塚副会長、佐藤副会長
出前講座について県健康福祉部より申し入れがあった。内田監事が対応することとした。

◇学術

新年度の各研究班名簿が提示された。

◇青年局

なし

◇表彰選考委員会

表彰選考委員会から以下の報告があった。

日臨技 H26 年度各種表彰選考結果

<日臨技 学術奨励賞>

・優秀論文賞 鎌倉 明美 相澤病院

「血液培養自動分析装置の違いによる検出菌比較」

- ・優秀演題賞 村山 未来 相澤病院
「Enterobacter cloacae の導入による AmpC 型 β - latamase 過剰産生の検討」
- ・特別奨励賞 征矢 佳輔 伊那中央病院
「異常フィブリノゲンヘテロ接合体 γ 鎖 Asn308Lys3 家系の
フィブリノゲン機能比較とハプロタイプ解析」

結核研究奨励賞選考結果

今回、長臨技で推薦したミロクメディカルラボラトリーの玉井清子氏は「次点」となりました。

支部報告

【北信支部】

3月14日(土) 第5回北信支部幹事会 長野赤十字病院
3月17日(土) 第2回北信支部学習会 長野赤十字病院 31名

【東信支部】

なし

【中信支部】

4月14日(火) 第1回中信支部幹事会 松本市医師会医療センター 13名
中信支部だより発行 4月号 (No.237)

【南信支部】

〈諏訪地区〉

4月20日(月) 第1回学術講演会 諏訪赤十字病院 会員59名 非会員3名

〈上伊那地区〉

3月5日(木) 第3回幹事会 伊那中央病院 18名
3月25日(水) 平成27年度新役員による運営会議 10名
4月23日(木) 上伊那地区全体会・新入会員歓迎会 伊那中央病院 41名

〈飯田下伊那地区〉

3月25日(水) 第4回飯田下伊那地区勉強会 飯田市立病院 43名

予定

4月25日(土) 飯伊地区医療職合同就職ガイダンス

(3) その他

- ・HPのリニューアルを検討している。その中で会員管理をきちんとできるようにしていきたい。詳細が決まり次第周知する。また経費節減のためサーバーの管理を電算からさくらインターネット株式会社へ順次移行する。

2 審議事項

(1) 平成27年度定時総会第1号議案（平成26年度事業報告）について

百瀬庶務理事から事業報告書について説明があった。

審議の結果、資質向上事業と研究・研修事業の記載を明確にする。また未確認部分を確定し文字間違いを訂正して総会に諮ることで承認された。

(2) 平成27年度定時総会第2号議案（平成26年度収支決算報告）について

宮原会計理事から収支決算報告書について説明があった。

昨年度報告と大きく違う決算項目については、会計上の目的を十分に理解し執行すること。また助成金の使い方に注意することを確認した。

会計士に確認してもらい、本日会計監査を受けた。収支決算報告書の修正はなく、原案通りで総会に諮ることが承認された。

- (3) 平成27年度定時総会（平成26年度決算）について
議決権行使書、大会役員名簿を確認した。開催時間、総会運営について審議し決定した。
本年度は役員改選にあたり、議事進行に注意することを確認した。
- (4) 平成27年度役員構成について
新理事候補の役割と委員会構成が示された。新たに職能教育部を置きその下に委員会を設置する。職能教育部の構成メンバーには各支部幹事1名を充てる。
新理事候補の役割と委員会メンバーについて審議し承認された。
- (5) 第52回関甲信支部医学検査学会の進捗状況について
宮川常務理事より準備実行委員会議事録に沿って進捗状況について説明があった。
詳細は別紙参照。当日は運営委員として各支部に動員をお願いしたい旨の報告があった。
長臨技全体として学会成功に向け協力していくことを確認した。
- (6) 青年局企画事業について
このことについて高見沢青年局長から説明があった。
本企画については理事メールにて審議してきたところであるが、各理事の意見を参考に事業としての位置づけに配慮し実施していく方向で検討する。また参加会員の集め方にも配慮する。これらを踏まえてもう一度企画書を提出することとした。
開催までに時間がないので理事メールでの継続審議事項とした。
- (7) その他
- ・監査報告書については事業報告書の最終提示をもって作成することとした。
 - ・総会議案書、監査報告書の入稿を5月10日とする。
 - ・支部に対する助成金の使い方を検討し、統一していくこととする。
 - ・研究班について、副班長の欠員が多くみられる。研究班員構成をしっかりと決め、欠員などにより運営が困難な場合は統合なども考えていくこととする。
 - ・各支部幹事の人数については支部の実情に合わせて支部長が決定し理事会報告することを確認した。

3 その他

- ・長臨技ロゴマークについては以前会員に対して図案募集をしたが、理事会審査で候補決定には至ってない。一般からの募集も考えながら早期に決定する。また法被のについては作成することを確認した。